

令和6年6月20日

古賀市議会
議長 渡 孝二 様

補正予算審査特別委員会
委員長 紙谷 由香

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件について6月13日に委員会を開催し、その審査結果を会議規則第110条の規定により報告します。

記

補正予算審査特別委員会に付託を受けておりました、第48号議案「令和6年度古賀市一般会計補正予算（第1号）について」の1議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

審査に際し、副市長をはじめ関係部課長等の出席を求め、各補正予算案の概要説明を受けるとともに、各委員からの資料要求に基づく資料を参考に審査をいたしました。審査の経過につきましては、議長を除く議員全員での特別委員会であり、内容等を含め御承知のとおりでありますことから、詳細は省略し、概要のみの報告とさせていただきます。

第48号議案「令和6年度古賀市一般会計補正予算（第1号）について」の審査概要としまして、歳入では、総務費国庫補助金の共創・MaaS実証プロジェクト補助金について、歳出では、総務費の公共交通維持・確保事業費の公共交通共創プロジェクト推進委託料、公共交通利便増進事業費のスマートバス停設置工事費、防災体制強化事業費の自主防災組織育成事業補助金などについて活発な質疑がありました。

商工費では、商工業活性化推進事業費の電子地域振興券発行事業補助金、観光客誘致促進事業費のイベントブース使用料や観光ブランディング推進事業委託料、加えて、古賀駅周辺整備事業費の都市空間情報デジタル基盤構築事業委託についての質疑がありました。

幼児教育・保育提供事業費では、保育所等給食補助金についての質疑がありました。

討論では、各事業に対して整理が不十分まま提出されている部分に関して疑問があることから、反対。

また、公共交通は、家庭や職場等を結ぶ最も末端の交通の役割であり、地域住民の利用が公共交通の維持確保には欠かせないもの。地域住民が主体となって、地域に必要な移動手段の在り方が検討され、維持確保されるよう、丁寧な取組とその支援を求め賛成。国・県の財源を確保し、市の財政負担軽減を追求した結果ということから、賛成の討論がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。